



令和8年度 川口市立戸塚綾瀬小学校だより

【本校HP】⇒
ご覧ください



あ や せ

<4月号>

令和8年4月8日

1年間よろしくお願いいたします。

校長 栗原 元一

入学・進級、おめでとうございます。

新1年生69名を迎え、児童数444名で令和8年度がスタートしました。

本年度、本校は「開校30年目」を迎えます。その歴史の重みを感じながら、児童や保護者に愛され、地域に根差した「未来を考える学校」にしていきたいと考えております。また、令和9年1月25日（月）には、川口市教育委員会研究委嘱（学力向上に関する研究）・研究主題「自分の考えを適切な言葉で表現できる児童の育成（国語科・2年次）」の研究発表会を実施予定です。

そこで、教職員一丸となり、これまでの教育実践や研究をもとに、今年度も戸塚綾瀬小学校の教育活動に邁進いたします。

保護者の皆様には、引き続き、毎朝の健康観察や登下校時の見守り活動・交通安全指導など、学校外でもご支援・ご協力をいただくこととなります。どうぞ、1年間よろしくお願いいたします。

令和8年度学校経営について（概要）

- I 基本理念 学校とは「みんなが楽しく学ぶところ」である
- II めざす学校像 【あかるく・やさしく・せいいっぱい】
子ども一人ひとりの「居場所」があり、
保護者・地域と「未来を考える」学校
- III 学校教育目標 すすんで学ぶ子（知育） 思いやりのある子（徳育） たくましい子（体育）
- IV キャッチフレーズ ①あかるく・やさしく・せいいっぱい
②よいこ（よく聞きよく考える子・いじめをしない子
㊦とばをはっきり言う子）

V 特に大切にしていること

- 1 時を守り、場を清め、礼を正す
【時間を守ること・掃除をすること（教育環境を整える）・挨拶、返事をする事】
- 2 凡事徹底【当たり前のことを他の人には真似できないほど徹底的に実践すること】
- 3 「よい子」の継続（よく聞きよく考える子 いじめをしない子 言葉（とば）をはっきり言う子）
- 4 授業改善6つの視点～特別活動を中心とした自己肯定感の高揚～
 - (1) 始まりと終わりの時刻を守る授業（45分間）の徹底
 - (2) 導入は内容をしばって短く。（系統性を意識して）
 - (3) 学習課題やめあてを必ず提示する。（既習事項を生かして）
 - (4) 個の学びの時間を確保（授業のユニバーサルデザイン化）
 - (5) 集団の学びの中で、意見を交換し、自らの考えを深める時間の確保（ICTの活用）
 - (6) 授業のまとめや振り返りの時間の確保

川口市教育大綱（令和8～12年度）
未来を創造する人材を育て、
すべての人が輝く 川口の教育